

第26回総会での発言者

20名からの発言で経過と方針を補強



① 鈴木美夏氏・近物レックス支部「支部の現状ととりくみ」



② 前山 尊氏・神田支部「神田支部のとりくみ」



③ 穀谷澄男氏・関西合同支部「大田貨物班の争議報告」



④ 橋本 稔氏・関西合同支部「大阪トラック部会の報告」



⑤ 盛 直嗣氏・近物レックス支部「経済闘争について」



⑥ 筒井紀一朗氏・関西合同支部「京都トラック部会の報告」



⑦ 吉村謙二氏・関西合同支部「福岡トラック部会の報告」



⑧ 戸村寧宏氏・福岡運輸支部「支部及び松藤分会の報告」



⑨ 矢島聖也氏・豊島運送支部「東京トラック部会の報告」



⑩ 長谷川達三氏・関西合同支部
「大田貨物班の争議報告とお礼」



⑪ 水上 学氏・関西合同支部
「職場 (中部タイムス) の報告」



⑫ 村上吉樹氏・関西合同支部
「全国酸素部会の報告」



⑬ 鷹巣 準氏・関西合同支部
「地域合同分会結成の報告」



⑭ 相澤 稔氏・幸栄運輸支部
「組織拡大の報告等」



⑮ 小林正直氏・テーエス支部
「職場の現状と闘いの報告」



⑯ 小島 茂氏・神奈川県南支部
「県南支部の報告」



⑰ 重村周治氏・関西合同支部
「支部と京都部会の報告」



⑱ 鈴木洋平氏・埼玉合同支部
「埼玉部会の報告と要望」



①9 佐々木仁氏・東京バス関連支部
「バスと24年問題の報告」

②0 菅原孝二氏・此花支部
「大阪トラック部会の報告」

参加者の約半数の20人が討論に参加し、部会方針にもとづくとりくみや組織拡大運動に奮闘していることなどが報告され、活動報告と方針が補強されました。

各地での活発なとりくみ状況が伺える討論となり、積極的な発言に感謝いたします。

2025年度方針にもとづくとりくみをさらに広げ、建交労全国トラック部会の強化・拡大をめざします。

第53回物流政策懇談会を実施

政労使が集い物流政策について意見交換。建交労からも要望を提出



2024年12月16日に全日本トラック会館において第53回物流政策懇談会が開催されました。建交労からは足立委員長、上村副部長、松澤副部長、鈴木事務局長が出席し、鈴木事務局長からトラック労働者の状態改善についての要望をおこないました。物流政策懇談会は例年12月に開催（各地方においても地方物政懇を開催）され、政労使が集まって物流政策などの意見交換をおこなう重要な機会となります。その際の国交省からの報告はトラック運輸産業の実態をはじめ、重要施策など具体的な内容となっています。

建交労からの要望の具体的な内容として、「物流改正法における政省令の策定等に関して、圧倒的多数の中小零細企業と悪質な事業者に対するの措置を含め、「物流の2024年問題」への対応など本来の趣旨にもとづき、運用基準の引き下げなどはおこなわず、実効性確保をはかること」「違法・脱法行為の根絶に向けた「トラック・物流Gメン」の拡充及び権限強化を含め、荷主などによる無理な発注条件を是正するための抜本的対策」などを中心に要望しました。

これに対して、国交省から各項目について物流・自動車局貨物流通事業課長から回答がおこなわれた後、政労使において意見交換がおこなわれました。